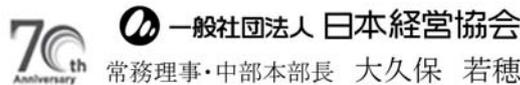


用地課長
 都市整備課長
 土木課長
 建設課長
 道路河川課長
 法務課長 殿



<名古屋地区>NOMA 行政管理講座のご案内

[2019年7月24日(水)~25日(木)開催]

特別措置法を踏まえた 所有者不明土地の円滑な利用に向けた対応

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、近年、土地所有意識の希薄化等により所有者不明土地が全国的に増加している状況に、平成30年6月「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法」が国会にて成立いたしました。公共事業の推進等の様々な場面において、所有者特定の為に多大なコストを要し、事業実施への大きな障害となっている所有者不明土地に対して、所有者探索の合理化や、地域福利増進事業に活用できるようになります。

そこで今回、上記特別措置法を踏まえ、所有者探索・収用・利用権の手続きの方法、また今後の所有者不明土地問題への対策について理解を深めていただく標記講座を開催いたします。

時節柄ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々多数のご参加をお勧め申し上げます。

敬具

記

日時：2019年7月24日(水) 13:00~17:00
 25日(木) 10:00~16:00

会場：NHK名古屋放送センタービル内教室 (名古屋市東区東桜1-13-3)

講師：白井綜合事務所
 司法書士・土地家屋調査士・行政書士 白井 聖記 氏

参加料(負担金 1名につき)

	負担金	消費税等	合計
NOMA会員	29,000円	2,320円	31,320円
一般	32,000円	2,560円	34,560円

申込方法：裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申し込みください。
 折り返し、「参加券」と「振込口座名を記載した請求書」を、ご派遣責任者宛にお送りします。

- ・電話予約も受け付けております。その他ご不明な点は下記までお問い合わせください。
- ・負担金は原則開催日の3営業日前までに銀行振込にてお納めください。経理処理等の都合で遅れる場合は事前にご連絡ください。
- ・ご参加申込の方のご都合が悪くなられた場合は、代理の方にご出席いただけますようお願いいたします。
- ・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきます。領収書が必要な場合はご連絡ください。
- ・参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
 開催日の3営業日前～前日までのキャンセルは参加料の30%、開催日当日は100%をキャンセル料として申し受けます。
 なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますのであらかじめご了承ください。

ご宿泊：本会では宿泊手配(予約)はいたしませんので、直接ホテルへお申し込みくださいますようお願いいたします。
 ご参考までに会場周辺のホテルを、下記の通りご案内申し上げます。

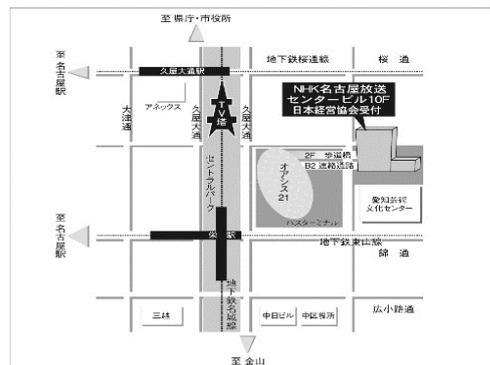
※ご予約の際に、日本経営協会からの紹介であることをお申し出いただけますと、宿泊料金の割引がございます
 ※ホテルの宿泊料・割引等は事前にフロントにお確かめください(時期によって変動がございます)

ホテル名	シングル客室料金(ご参考)	交通	ホテル電話
東京第一ホテル錦	11,000円~13,000円(15~20%割引有)	地下鉄栄駅より徒歩3分	052-955-1001
ベストウェスタンホテル名古屋	7,000円~	地下鉄栄駅より徒歩4分	052-263-3411

お問合せ：一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ(担当:五藤・里見)

お申込先 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル10F

TEL (052)957-4172 FAX (052)952-7418 ※お問合せは、平日の9:15~17:15にお願いいたします。



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
 地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分
 地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分
 【中部国際空港より】
 名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
 ※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

<p>I. はじめに</p> <p>1. 所有者不明土地の現状</p> <p>2. 所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法（以下「所有者不明土地法」という）成立の背景</p> <p>3. 骨太の方針2017、2018、2019</p> <p>II. 所有者不明土地法施行前における所有者不明土地の解決方法</p> <p>1. 所有者の所在の把握が難しい土地への対応方策 最終とりまとめ</p> <p>2. 所有者の所在の把握が難しい土地に関する探索・利活用のためのガイドライン</p> <p>(1) 所有者情報の調査方法</p> <p>(2) 土地所有者が把握できなかった場合の解決方法</p> <p>(3) 多人数の相続への対応</p> <p>(4) 涉外相続への対応</p> <p>(5) 相続財産管理制度</p> <p>(6) 不在者財産管理制度</p> <p>(7) 認可地縁団体が所有する不動産に係る登記の特例</p> <p>(8) 記名共有地</p> <p>3. 所有者不明私道への対応ガイドライン</p> <p>(1) 共有物に関する民法のルール</p> <p>(2) ケーススタディ</p> <p>※現状の解決方法に加え、現行法での課題、その解消のための特別措置法についても言及してまいります。</p> <p>III. 所有者不明土地法について</p> <p>1. 所有者不明土地を円滑に利用する仕組みについて</p> <p>(1) 公共事業における収用手続きの合理化・円滑化（所有権の取得）</p> <p>(2) 地域福利増進事業の創設（利用権の設定）</p> <p>2. 所有者の探索を合理化する仕組みについて</p> <p>(1) 所有者探索における行政機関による公的情報の利用</p> <p>(2) 登記官による長期相続登記等未了土地の記録制度</p> <p>3. 所有者不明土地を適切に管理する仕組みについて</p> <p>地方公共団体の長等による財産管理人の選任申立権の付与</p> <p>4. 所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法ガイドライン</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>最新の政省令に対応するため、講義項目が一部変更になる場合がございます。</p> </div>	<p>IV. 変則型登記の解消</p> <p>1. 登記官による所有者等の探索</p> <p>2. 所有者等探索委員による所有者等の探索</p> <p>3. 職権による表題部所有者の登記</p> <p>4. 変則型登記がされた土地の管理命令の創設</p> <p>V. 今後の所有者不明土地問題への対策</p> <p>1. 所有者不明土地等対策の推進のための関係閣僚会議</p> <p>2. 土地所有の在り方（国土審議会土地政策分科会特別部会）</p> <p>(1) とりまとめ（土地の利用や管理に関する所有者の責務）</p> <p>(2) 土地所有に関する基本制度の見直し</p> <p>3. 登記制度・土地所有権の在り方等に関する研究会</p> <p>(1) 相続等による所有者不明土地の発生を予防するための仕組み</p> <p>(2) 所有者不明土地を円滑かつ適正に利用するための仕組み</p> <p>(3) 変則型登記の解消</p> <p>4. 所有者不明土地問題研究会Ⅱ</p> <p>所有権を手放す仕組みと受け皿について</p> <p><講師紹介></p> <p>白井総合事務所 司法書士・土地家屋調査士・行政書士</p> <p style="text-align: right;">白井 聖記 氏</p> <p>平成 4年 司法書士登録</p> <p>平成25年 静岡県司法書士会副会長</p> <p>平成29年 法務省 共有私道の保存・管理等に 関する事例研究会 委員</p> <p>現在 日本司法書士会連合会 空き家・所有者不明土地問題等対策部 部委員 一般社団法人静岡県公共嘱託登記司法書士協会理事長 静岡県司法書士会 空き家・未登記問題対応 小委員会委員長</p> <p>【著書】</p> <p>道路をめぐる実態を伴わない登記の概要・課題と 対応の実務・展望 ―登記未履行道路の解消を― (特集 実態を伴わない登記をめぐる諸問題) (市民と法 No.88)</p>
---	--

日本経営協会・中部本部(担当:五藤・里見)行 (この面をそのままFAXしてください) **FAX(052)952-7418**
日本経営協会会員 一般 (該当する方にレ印を付けてください)
60012926「所有者不明土地の円滑な利用に向けた対応実務」講座・参加申込書 2019/7/24.25

ふりがな 団体名			Tel () -	ご派遣責任者 (ご連絡担当)
			Fax () -	所属・役職名
所在地	〒			氏名
No.	フリガナ 参加者氏名	所属・役職	担当 経験年数	印
			年	<ご記入 (レ印) のお願い> この講座の開催情報を得た時期は、 講座開催日の <input type="checkbox"/> 半年以上前 <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年前 <input type="checkbox"/> 2ヶ月前 <input type="checkbox"/> 1ヶ月前 <input type="checkbox"/> 2週間前 <input type="checkbox"/> 1週間前～直前
			月	
<通信欄>				年
				月

※請求書の宛先についてご教示ください。(団体名と同じ その他 宛)

・3名様以上でお申込の場合は、別紙等に記載しあわせてお送りいただくか、複写してご利用ください。

・参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内 なお②がご不要の場合は、右をチェックしてください。